Rotary 週　報　THE ROTARY CLUB OF ARIDA

No.3002

有田

島 海碩 書

2021-2022年度
会　長　松村　秀一
幹　事　川口健太郎
R広報委員長　児嶋　正人

第2640地区
例会日　毎週木曜日 12:30
例会場　紀州有田商工会議所6F
事務所　〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737)82-3128
Fax (0737) 82-1020
創　立　昭和34年6月15日
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ http://www.aridarc.jp
e-mail　office@aridarc.jp

～ 四つのテスト　言行はこれに照らしてから ～

1．真実かどうか　2．みんなに公平か　3．好意と友情を深めるか　4．みんなのためになるかどうか

Rotary　奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度クラブ方針
クラブで親睦を深め一人一人がそしてクラブが地域を明るくする

本日のプログラム

令和４年４月２８日　第３００３回
・３０００回例会達成記念例会（於：橘家）

・ソング：「四つのテスト」

次回のお知らせ

令和４年５月１２日　第３００４回
・次期会長のための時間
井上修平　会長エレクト
・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

前回の報告（第３００２回例会）

開催日　令和4年4月21日(木)

点　鐘　〔松村君〕

ゲスト・ビジターの紹介

〔丸山親睦活動委員長〕
ゲスト:末吉　亜矢　様(有限会社　三商　代表取締役)
ビジター:凌　文彪　君(米山奨学生)

米山奨学生紹介

菅原カウンセラーより
米山奨学生
凌　文彪君
の紹介がありました。

米山奨学金授与

米山奨学生
凌　文彪　君
(リョウ　ブンヒョウ)
国籍：中国　　年齢：24歳
大阪公立大学　修士課程
研究テーマ「産業ロボットの位置追従制御」

松村会長より4月の米山奨学金が
凌文彪君に授与されました。

ニコニコ箱の報告

〔脇村SAA〕

松村君:末吉亜矢様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。お話楽しみにしています。凌文彪君、こんにちは。一年間よろしくお願いします。

川口君:末吉亜矢様、米山奨学生　凌文彪君、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願い致します。凌君、一年間よろしくお願い致します。

岩橋君:末吉亜矢様、卓話楽しみにしています。

上野山(捷)君:末吉亜矢様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。米山の凌文彪君、よろしく。

上野山(栄)君:井上さん、先日はありがとうございました。末吉様、ようこそ有田RCへ。卓話楽しみです。

中元君:末吉亜矢様、本日の卓話よろしくお願い致します。凌君、ようこそ有田RCへ。

橋爪(誠)君:末吉様、本日の卓話よろしくお願い致します。凌君、はじめまして！！楽しいロータリーライフを体感して下さい。

井上君:先日の研修・協議会参加ありがとうございました。末吉さん、凌さん、ようこそ有田RCへ。

木本君:末吉亜矢様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願い致します。凌文彪君、ようこそ有田ロータリークラブへ。これから宜しくお願いします。

丸山君:末吉様、本日の卓話楽しみにしています。

菅原君:末吉様、ようこそ有田ロータリーへ。卓話宜しくお願いします。凌君、一年間頑張って下さい。

次年度理事・役員一同:2640地区　地区研修・協議会も終え、次年度の活動もスタートしました。井上次年度も全会員と共に盛り上げていきましょう。サポートお約束いたします。

脇村君:各委員長の皆さん、先日の地区研修・協議会への出席御苦労さまでした。

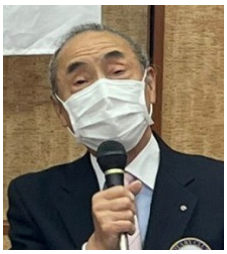
出席報告〔木本例会運営委員長〕

本日の会員数27名
（出席規定免除会員8名）
出席会員数20名
（出席規定免除会員5名）

会長の時間〔松村会長〕

「海外で驚いたこと」

報告事項。



先日有田南RCから創立45周年記念式典の案内状が届きました。6月14日橘家さんです。コロナのため参加人数を極力少なくしているそうです。代表して出席させていただきます。

20数年前に総合商社に勤めていた兄がロスアンゼルスに駐在していたので遊びにいった時のことです。義理の姉とテーマパークに行きちょっとした事件が起きました。その時なぜか私は小さなカバンの中にパスポートを入れていました。さて何が起きたでしょうか？そうです、そのパスポートをなくしてしまいました。帰る前にテーマパークの逸失物係にパスポートを紛失したことを伝え、警察に電話をして事件番号をもらいました。翌日、ダウンタウンの日本領事館に行ってパスポート再発行の申請に行くことにしました。

兄は日本領事館に知り合いがいるから領事館でその人に会うようにと言ってくれました。木曜会で毎週会う○○さんという事でした。私は今ロータリークラブに入っていますのでその木曜会というのはどんなものかおよそ想像がつきます。太平洋戦争前はロータリークラブそのものだったかもしれません。

翌日領事館に行きそのビルの下にある駐車場に入りました。が、その駐車料金にびっくりしました。1時間1000円余りで広々とした駐車所には2台ほどしか止まっていませんでした。基本的には一見さんは止めるなということでしょう。ビルの領事館のフロアーに上がりその人を訪ねました。ところが外出中だったので、パスポートの再発行の窓口に行きました。その申請カウンターにまたびっくりです。カウンターの天板から天井までポリカボーネートの透明のパネルで隙間なく仕切られていました。今はコロナで日本でもカウンターの上にビニールやアクリル板の仕切りがあります。しかし、そこの仕切りは全く異なり、鉄砲の弾や毒ガスをシャットアウトするようなものでした。

さて、申請書類を記入し提出しました。ところが再発行まで1週間かかると言われました。わたしは4日後に必要だと言っても1週間かかるといわれました。なぜ4日後に必要かもう一度説明しましたが1週間後になるとのことで、もう一度もっと詳しく説明しようとしましたがすぐに遮られました。その時つい言ってしまいました。「○○さんにお願いして、急いでもらうつもりでしたが不在でした」と。すると何と言う事でしょう。窓口の人は目を真ん丸に見開いて次の瞬間、態度が一変しました。あまりの急変ぶりにまたまたびっくりです。あとで、姉が「絶妙のタイミングであの人の名前を出しましたね」と言いました。私は何も考えていませんでしたがタイミングが良かったそうです。ゴルフのスイングと同じですね。外国へ行けば、あれ？とか　おや！　なんでやねん！　などということがたびたびあります。言葉、宗教、文化など様々な面で異なる国があります。

ロータリークラブは志を同じくするクラブが200を超える国や地域にあります。ウクライナ・ロシア・ミャンマーにもあります。32,000以上のクラブが存在し、会員数が120万人に達しています。世界中にこんな団体が存在していることが奇跡ではないでしょうか。世界大会へ行けばその世界中の人と交流できます。国内では米山奨学生たちとも会話できます。私はロータリークラブに入会してとても良かったと感じています。

幹事報告〔川口幹事〕

本日の幹事報告3件ございます。
・4月度定例理事会報告。
・3000回例会達成記念例会開催のご案内。
・ハイライトよねやま265号が届いています。

ロータリー友誌〔上野山（捷）R広報委員〕

【横組】
P.5
RI会長のメッセージ
P.8-P.13
特集　母子の健康
男性の育児参加を促す取り組みを紹介しています。
P.35
ロータリーの例会
ガイ・ガンディガーの考えに沿って、例会の意義について挙げられています。
P.39
エバンストン便り
ウクライナ情勢に関する国際ロータリーからの声明掲載。ロータリー財団がウクライナ地域での直接的人道支援の窓口を設置。

【縦組】
P.4-P.8
命を頂いて　つないでいくこと
助産師・思春期保健相談士　内田美智子氏
P.9-P.12
この人を訪ねて
カール・ベンクス氏（十日町ロータリークラブ）
P.20
ロータリーアットワーク
和歌山ロータリークラブ85周年記念
すすき大刈り取り会が紹介されています。

委員会報告

※丸山次年度幹事
　第3回次年度理事会の開催
※親睦活動委員会〔丸山委員長〕
　家族旅行の中止

卓　話

有限会社　三商
代表取締役
末吉　亜矢　氏

「女性目線で地域活性化に貢献する」

はじめに

有田ロータリークラブの皆様こんにちは。私は、和歌山市で三商有限会社と末吉ビル株式会社という、不動産業の会社を営んでいる末吉亜矢と申します。本日は貴重な機会をいただき有難うございます。最後まで宜しくお願い致します。

自己紹介

昭和46年、和歌山市に生まれです。父親は福岡県豊前市出身。和歌山の住友金属に勤める友人を頼り、和歌山へきたそうです。和歌山市で母と出会い、結婚し、私と弟が生まれました。

私は小中高を和歌山市内で過ごし、大阪の帝塚山学院大学・国際文化学部に入学しました。入学当時はバブル景気で世間は賑やかな時代でした。

大学卒業、紀陽銀行へ入社

大学卒業後、紀陽銀行に入社しました。

入社後、クレジットカード部門に配属され、はじめの3年は事務職で、その後、営業に移ることになりました。

仕事の内容は、和歌山県下の紀陽銀行の支店をまわり、銀行ロビーで、JCBやVISAカードの紹介勧誘をするという内容でした。今ではクレジットカードは誰もがもっている時代ですが、当時はそうではありませんでした。カードは使えないというお店もありました。市役所や消防署、地元企業様をまわらせていただいたり、飛び込みでご自宅に営業をしたりしました。そのことが営業の基礎となり、今の不動産業に活かされていると思います。

有田市もまわらせいただいたのが懐かしいです。

全国規模で開催される、NTT主催の電話応対コンクールに紀陽銀行の推薦で出場し、2年連続で和歌山県代表になり、近畿大会に出場しました。また、ミス和歌山コンテストにも推薦いただき出場し、審査員特別賞というのをいただきました。他には、銀行のポスターのモデルにも一度起用いただきました。

紀陽銀行を退職し

紀陽銀行に7年間務めた後、退職し、宅地建物主任者の免許を取得したことをきっかけに、父の経営する会社、三商有限会社に入社しました。入社当時は会社を引き継ぐことは考えていませんでした。私には3歳年下の弟がいます。世間一般では、長男である弟が会社を引き継ぐ場合がほとんどだと思いますが、弟は現在、和歌山市役所に勤め、長女である私が父の後を継いでいます。

「三商」は今年で設立25年になります。社名の由来は、「お客様に喜ばれ、世間にも良い効果をもたらし、自社も成長できるよう、3者の立場にたって物事で物事を考え商いをする会社」という意味があります。三商では、当初、テナントビルの運営、アロチにあります、飲食店が入ったブレイン91、といった家主業と、月極駐車場の運営からスタートしました。

現在の会社の場所は、和歌山市畑屋敷というところにあります。アロチの近くです。

和歌山青年会議所への入会が一つの転機に

同じ不動産業会の方から、和歌山青年会議所（JC）への入会を勧めていただきました。どのような活動をしている団体か、まったく知らなかったので、まずは説明会に参加することになりました。当時、和歌山JCは、230名の多くの会員さんがおられました。名刺交換をさせてもらうと、聞いたことのある大きな会社の方や、様々な職業の方がおられました。最初はものおじして、発言すらできず、それでも皆さん、積極的に参加するよう勧めて下さいました。

青年会議所の活動には、地域経済活性化、ひとづくり事業、会員交流事業等、が3分柱となり、多くの事業があります。

地域経済活性化事業では、和歌山市内や和歌山城を会場にし、毎年、事業を考え、その当時は会員も多かったので、1,000万円規模の予算を組み、様々な事業を行います。

当時230人いた会員も、現在は80人ぐらいに減っているとのことで驚きました。ひとづくり事業では、「わんぱく相撲大会」、高野山で小学生や大学生と一緒に「てらこやの合宿」を行ったり、交流事業では、姉妹JCの香港JCや韓国JCとお互いの国を行き来をして交流を深める事業も行います。また、トルコJCの40名とも大阪で世界会議が開かれた時に交流会をしました。活動を通じて、知り合いができ、人とのネットワークがどんどん広がりました。東京や横浜、沖縄で会議をする、日本JCというところにも3年間出向し、日本全国に知り合いができ、ネットワークが広がりました。

2011年に和歌山青年会議所第55代理事長をさせていただくことになり、和歌山JCでは、女性理事長としては2人目で、私の7年前に、信濃路の西平先輩が女性理事長をされました。全国でも女性理事長は少なく、私が理事長をさせていただいた2011年には全国に720のJCがあり、うち女性が理事長を務めるところは、10ほどしかありませんでした。38,000人の全会員の2%以下です。その年、横浜で、全国女性理事長座談会が開かれ、その様子が雑誌に掲載されました。女性がJC活動することの難しさや、良かったこと、今後の課題等が座談会という形で

話し合をしました。女性は結婚、出産したら、会に出席できなくなり、活動ができないので退会しなくてはならない等、女性ならではの問題があると話し合いました。

その点、和歌山JCは女性も活動しやすい環境であり、全国の他のJCではそういった規約があるところは無く、驚きました。自分たちはその規約を当たり前のように思っていましたが、それは、先輩たちが作り上げてきてくれたものだったのだと気づきました。女性も心配なく活動できる団体。和歌山JCは活発に活動する女性が今も多いです。

税理士、教育関係者、お花屋さん、飲食店、ゴルフ場経営者、様々です。女性が会議に参加することで、女性目線の意見もでて、地域経済活性化事業、ひとづくり事業、交流事業、より細かな点に配慮でき、良い事業になったのではないかと思っています。

私が理事長を務めた2011年、東日本大震災が発生しました。和歌山においても、紀伊半島で台風12号の大きな被害が発生した年でもあります。

東日本大震災では、被災地から逃れてこられた人々の救済支援も行い、和歌山にお住まいになられるためのお住まいを探しや、お仕事探しのお手伝いをし、JCメンバーの会社に就職された方もいらっしゃいました。現地への支援物資の輸送や、現地での清掃や、炊き出し活動にも、毎週行い、メンバーが代わる代わるバスで東日本の被災地へ向かいました。

商工会議所青年部（YEG）

JC卒業後は、和歌山商工会議所青年部（YEG）に入会し、そちらでも10年間活動致しました。多くの知り合いができ、全国にネットワークができたのは私の財産となりました。

女性目線の地域活性化について

今回講演させていただくテーマ「女性目線の地域経済活性化について」て、女性目線、不動産業者の目線でお話させていただきます。

和歌山は宣伝広告が苦手といわれることがありますが、これからはもっと攻めのPRが必要かと思います。有田市の「新鮮市場、漁港、浜のうたせ」県外からもお客さんがこらているようですが、和歌山市内の人はたぶん知らない人が大部分です。聞いたことがない人が多いと思います。良いところがあるのに、世間の人にもっと知っていただいたらと思います。

先日、白浜にゴルフに行きました。そこで少し会話をした70歳ぐらいの女性は、東京から来られたというのです。飛行機に乗って、ご夫婦で。昨年もこられ、東京から飛行機で1時間、和歌山は温泉もあり、沖縄に行くより近いし、食べ物がおいしいので和歌山に来ましたとおっしゃいました。そのような感覚になられる方も他にもいらっしゃるんだろうなと感じました。

弊社のお客様で、みかん大福のお店を出店計画されている方がおられます。大阪の方ですが、和歌山に本店を置きたいとのことでした。和歌山の有田みかんは他県でもブランド力があるから、和歌山に本店があると、響きが違うというのです。銀座でも、和歌山のみかんやフルーツをつかったパフェが2,000円しても行列ができると聞きました。先日行った東京の飲食店では、みかんソーダ、梅酢や梅びしお（梅に砂糖を混ぜた調味料）のから揚げ、等々、ランチで1,700円するけど、繁盛していました。

有田市は、たちうお、はじめ新鮮な魚が食べられる。また、有田の方は、グルメな方が多く、美味しくないと営業が難しいとさえ聞きました。お洒落なカフェもあるそうですね。

お隣の、奈良県では、インスタ映えする、お洒落なかき氷のお店が街中にたくさんあり、若い女性客であふれているそうです。有田市もカフェめぐりできるようなお店がたくさんできてくるかもしれませんね。

古民家を改装してカフェや飲食店、小さな宿泊施設にリノベーションされるお話を聞くことがありますが、不動産業で物件を扱う際、水回りの設備が清潔であるというのは、1つの重要なポイントだと思います。特に、お手洗いや、お風呂などの水回り、新品にしなくても、少し手を加えて、清潔感を出すと、女性にも好まれる物件になると思います。男性だけでは見落としがちな細やかな部分についても、女性の視点を入れることで、住居、テナント、まちのイベント会場なんかも雰囲気が少し変わると思います。

不動産業者として地域経済活性化の一助に

私は、空き家マイスターの資格を取得し、空き家対策に取り組んでいます。和歌山県は全国の空き家率、ワースト1で、18.8％が空き家だそうです。

有田市は、供給過多ではなく、入居率が比較的良いとききました。家賃設定も供給のバランスが良いと聞きました。

空き家があることで、地域はさみしく感じますし、この空き家を活性化することが地域経済活性化に繋がると思います。全国の所有者不明の土地面積は、九州全土の土地を合わせた面積と同じぐらいあるそうです。相続時に、名義変更をされないまま残ってしまい、空き家となり、その後、その空き家や土地を活用する人がその土地におられず、連絡先が分からない、ということがあります。

和歌山市でも家賃を少し下げてでも、活性化のために貸し出し、必要に応じてリノベーションをする動きがでてきています。費用を極力おさえ、雰囲気良く改装し、カフェや飲食店、物品販売をはじめられるお店もでてきました。

和歌山市のリノベーションスクール

和歌山市が10年ぐらい前からはじめたリノベーションスクールでは、地元の不動産会社、設計士、起業家、まちづくりに関心がある方を集めて、対象物件を選定し、活用するいくつかチームをつくりました。1年単位の事業ですが、そこから、たくさんの成功事例が生まれました。空き家をリフォームして、安く泊まれるゲストハウス、商店街の空き店舗を改装し新鮮野菜を使ったカフェや飲食店、商店街のアーケードで開かれるマーケットやイベント開催等。スクールの卒業生は、その後もまちづくりの担い手として、それぞれの分野で活動されています。行政と民間が情報交換を行い、失敗事例、成功事例の情報も取集し、一緒に取り組む事業は、県外の行政からも視察にこ

られるそうです。
　土地や建物を貸してしまうと、もう返してもらえないのではと不安に思われる方が多いように感じますが、そうではありません。松村会長もおひとりですが、宅建協会に所属する不動産業者にきっちりとした契約書を作ってもらうことで、ある程度トラブルは防げます。退去時の原状回復の内容も書面にいれておくことが大切で、契約時の状況や、言った言わないのトラブルを避けるためにも、口約束ではなく、書面で契約をかわすことは大事です。
　家賃が遅れた場合の対応も、めんどうで不安に感じられると思いますが、契約時に家賃保証制度や、管理を業者に委託することで、家賃滞納の煩わしい対応や、入居者とのトラブルもお任せできます。空き家にしておいたら、知らないうちに、家に入られ、電化製品や耕運機などを持っていかれてしまったと、ご相談にこられた方がいました。
　和歌山県宅地建物取引業協会では、不動産に関する無料相談も随時開催しており、弁護士相談も受け付けています。

最後に
　一つの不動産を見ても様々な活用方法があります。
　弊社では、空き地を活用して、コインパーキング、コンビニ用地、大型店舗誘致、5階建ての塾テナントを飲食ビルにリノベーションしました。
　エレベーターのついていない古い5階建ての建物に、エレベーターを増築して入居率を上げる等、入居率を上げる取り組みを試行錯誤しています。
　不動産については、様々な角度から検証することで、有効利用につながると思います。

　まちづくりの究極の目的は、地域の再生や人々の幸せだと思います。有田ロータリーの皆様のご活躍をご祈念申し上げ、お話を終わらせていただきたいと思います。有難うございました。

閉会・点鐘　〔松村会長〕

次週5/5(木)は
休会です

日程	5月の例会プログラム
5/5(木)	休会
5/12(木)	次期会長のための時間 井上修平会長エレクト
5/19(木)	クラブ協議会 （次年度への申し送り）
5/26(木)	休会

～過ぎし時に敬意を表して～
ポールハリス語録

ほほえみは友情のしるしです。あなたの中に沢山あります。
しまっといたままにしないで下さい。
時と場所を選び、ほほえみをかけて下さい。
その有益な効果は、永遠不滅の門に達するでしょう。
（ロータリアン誌、1934号2月号）
Smiles are badges of friendliness. There are plenty of them within you. Do not hold them captive. Set them free at right times and places their beneficent effects will carry to the very gates of eternity. (The Rotarian, February 1934)

ポールハリス語録55（2012年12月3日配信）
関場慶博ＪＲＩＣ理事　メーリングリストより引用